

## 5 市税収入の状況(一般会計)

(単位：百万円、%)

区 分	平成22年度	平成21年度	前年度比較	
			増減額	増減率
市 民 税	89,547	91,363	△ 1,816	△ 2.0
個人市民税	66,770	71,572	△ 4,802	△ 6.7
法人市民税	22,777	19,791	2,986	15.1
固 定 資 産 税	80,981	80,623	358	0.4
軽 自 動 車 税	1,376	1,346	30	2.2
市 た ば こ 税	6,628	6,520	108	1.7
特 別 土 地 保 有 税	3	33	△ 30	△ 90.9
入 湯 税	54	49	5	10.2
事 業 所 税	6,186	6,178	8	0.1
都 市 計 画 税	16,367	16,172	195	1.2
合 計	201,142	202,284	△ 1,142	△ 0.6

- ・市税収入全体としては、個人市民税の大幅な減収等により、2年連続のマイナスとなった。  
(△0.6% 11億4,200万円減)
- ・個人市民税については、前年給与収入の減等により、△6.7%(△48億200万円)の減となった。
- ・法人市民税については、景気回復の影響により、15.1%(29億8,600万円)の増となった。
- ・固定資産税については、土地分が地価の下落により減、償却資産分も設備投資の減少により減となったものの、家屋分が新增築の増等により増となったことなどにより、全体としては0.4%(3億5,800万円)の増となった。
- ・市たばこ税については、販売本数が減少したものの、税率の引き上げにより1.7%(1億800万円)の増となった。
- ・特別土地保有税については、前年度において高額の徴収猶予の取消しがあったことに伴い、△90.9%(△3,000万円)の減となった。
- ・都市計画税については、土地分が地価の下落により減となったものの、家屋分が新增築の増等により増となったことなどにより、全体としては1.2%(1億9,500万円)の増となった。